

東西南北

3区アクション合同街宣
に100名超

緑平民懇



7/18 3区市民アクション宣伝の様子

「みんなが主人公の政治をつくる市民アクション@愛知3区」は7月18日、「コロナ危機を乗り越え、市民と野党の共闘でいのち・くらしを守る新しい政治を」と8事交差点で「国政報告と街頭アピール」を、100人を超える参加でスタンディングを行いながらアピール。野党からが立憲民主党の近藤昭一衆院議員、日本共産党の本村伸子衆

院議員、新社会党小池裕之さんらがスピーチしました。市民からは食堂の経営者、開業医、青年、弁護士などがスピーチ。来るべき衆院選挙に向けて、愛知3区での市民と野党の共闘をさらに強めて、必ず勝利しようと誓うものになりました。

(緑平民懇ニュース160号より抜粋)

安倍9条改憲NO!

中川革新懇



8/9 中川区9の日宣伝

8月9日10時より荒子ビッグで9の日宣伝・統一署名行動を14名で開催。のぼり、横断幕、プラスターを多数掲げ、アクションメンバーが元気よくリレートークを行いました。

国会も開かず任期中の改憲に執念を燃やす安倍首相。コロナ感染防止にPCR検査と十分な補償を。感染拡大の「GOTトラベル」反対。高須氏と河村市長らによる「知事リコール運動」反対。「知事リコールよりコロナ対策を」。核兵器禁止条約署名の批准が50か国で成立まであと6カ国だったが被爆国日本は署名・批准を拒否。全国知事会・市長会・町村会が与党に要請して「少人数学級を」等多様な情勢を市民に訴えました。

当日は猛暑の中、新署名41筆、核兵器11筆、年金6筆、75歳以上2割負担4筆、少人数学級9筆でした。(小玉新吉)

夏・まなびカフェで

オール名鉄革新懇

コーヒを飲みながら、今年1月一宮市民アクション学習会・STOP改憲発議緊急署名をすすめ改憲NO!の森英樹さんの

講演「どうなる9条? どうする9条!」を6名で視聴しました。

行き詰まる安倍政治。しかしコロナ危機でも、支持率低下でも、9条改憲だけはしつこい。2015年。海外で武力行使できる戦争法(安保法制)で憲法を壊し、今度はそれに合わせるために自衛隊を憲法に書き込もうとする。しつかり学んで、安倍改憲のゴマカシに、だまされてはいけません。

(オール名鉄革新懇ニュース246号)

総会を開く

愛西革新懇

愛西市未来をひらく会は8月16日午後、総会を開催し22名が参加しました。猛烈な暑さとコロナ対策の下、消毒、体温測定、マスク、換気、30分毎の休憩と水分補給細心の配慮を払いました。余談ですが、公民

続々!! 職場革新懇企画

コロナ禍であらためて働き方を問いなおし、職場革新懇の意味を考える企画が準備中です!

金融革新懇

コロナ禍の下で見えてきた

地域を支援する金融の役割

講師 井内尚樹氏(名城大教授)

日時 9月20日(日)

14時~16時(13時半開場)

会場 愛知民主会館2階

愛知鉄鋼革新懇

コロナのもとでどうなる暮らしと経済

講師 佐々木憲昭さん

(日本共産党元衆院議員)

日時 11月8日(日)14時~16時

場所 東海市勤労センター2階第1研修室



8/16 愛西市総会の様子

館から参加者全員の参加者名簿の提出を求められましたが、主催者が全員を把握しているのと主催者名と連絡先を記載しました。プライバシー保

護の点からも今後とも慎重な対応・検討が必要です。県革新懇代表世話人の見崎さんから「かけがえない命とくらしを守るために」として報告を頂き、議案提案、その後質疑・討論に移り9名の方から意見を頂きました。二時間ばかりの総会でしたが、全員勇気をもらえた総会でした。(濱崎裕功)

8月30日、青年ネットAICHIは、初めての試みとして、オンライン学習会「コロナ社会を生きる私たちの権利」を開催しました。



オンラインでの学習会に参加する参加者

青年ネットAICHI オンライン学習会 コロナ社会を生きる 私たちの権利

前半は6月に名古屋に來られ、約半年ぶりの講師活動(ー!)という水谷陽子弁護士から、クイズなどもまじえて楽しく、わかりやすい「憲法で保障された権利」についてのお話をいただきました。「憲法に保障された正当な権利を自信をもって訴えてほしい」との言葉に参加者一同、励まされました。

後半は保健師、看護師、教員などからリアルな実態を話していただきました。

保健師からは日々膨大な業務に忙殺されており、本来の保健所の業務が十分に果たされないこと。一方で、名古屋市中では運動の中で保健所を守ってきたことの意義がコロナ禍ではつきりとしたとお話がありました。

看護師からはコロナ対策で病棟が再編されたり、患者と家族の面会を制限したりと職員にも利用者にも負担がかかっている。また、病院経営も厳しくなっている実態などを訴えました。

教員からは三か月に及ぶ休校やその後の学校生活で、子どもたちの学ぶ権利や遊ぶ権利が脅かされている懸念。家庭での困難な状況に目が届きにくくなっていること。教員もコロナ対策で疲弊しきつていくこと。少人数学級の実現が解決の一番の近道であると訴えました。

民青の代表からは、フードバンクに集まる学生が増えており、猛暑の中、地下鉄二駅分を歩いてきて、袋一杯に詰めて帰る学生もいた。バイトなしで生活することのできない学生が増え、コロナ禍でバイトをクビになってしまつて生活が立ち行かないという訴えが相次いでいることなどが語られました。

どの参加者からも、医療・福祉・教育の分野での不十分な国の政策が、コロナ禍で一層深刻になっており、本当に困っている人のもとに支援が行き届かないもどかしさ、社会や政治を変えていくことが最も確実であることが強く語られました。

共産党南部地区委員会ではサテライト会場を準備したり、神戸青年革新懇からの参加もあり参加者は18名。

「わかりやすく憲法を伝えるヒントをもらった」、「現場の貴重な話を聞いた」、「違う職場の取り組みなど参考になった」などの感想が寄せられました。(スタッフ・山本晃子)



南部地区委員会サテライト会場の様子

憲法と平和を守る 愛知の会



8/8 メルサ前で訴える様子

8月8日、憲法と平和を守る愛知の会、栄メルサ前で定例土曜日宣伝を行いました。政党からは社民党、共産党。団体からは平和委員会、愛商連、革新・愛知の会など7名で宣伝しました。パンフレットとティッシュをセットにして配布。街頭の反応もよく、パンフも次々と受けとつてくれました。

憲法改悪反対愛知 共同センター

8月19日、憲法改悪反対愛知共同センターは金山駅北口にて定例の9の日宣伝を行いました。

各地で最高気温を更新するような猛暑日が続くなか、愛商連、共産党、安破破棄、革新・愛知の会など6名が参加して「憲法改正よりもコロナ対策を」、「逃げる安倍さん、国会開け!」とリレートークで訴えました。

名古屋市中学校歴史教科書 侵略戦争美化・肯定する教科書を不採択!!

8月7日、名古屋市教育委員会は中学校歴史教科書について、侵略戦争を正当化する育鵬社教科書を全会一致で不採択としました。

革新・愛知の会は「愛知教科書市民の会」の緊急要請にこたえて、名古屋市教育委員会への傍聴や要請FAXの送付など呼びかけました。

東京都、愛媛県、大阪市などこれまで採択してきた自治体が相次いで不採択にしており、この間の粘り強い運動が実を結んでいます。